

広島城 企画展「輝元、広島城に入城す」

●内 容／令和3年(2021)は毛利輝元が天正19年(1591)に広島城に入城してから430年の節目の年を迎えます。そこで本企画展では、輝元が広島に城を造ることにした経緯や城下町広島の成り立ちについて、紹介します。

●期 間／11月13日(土)～12月12日(日)

【場 所】広島城天守閣第四層企画展示室 【開館時間】9:00～18:00(入館は17:30まで)



広島市中区基町21番1号
TEL082(221)7512
FAX082(221)7519
<http://www.rijo-castle.jp/>

ヌマジ交通ミュージアム (広島市交通科学館)

広島市安佐南区長楽寺二丁目12番2号
TEL082(878)6211(代)
<https://www.vehicle.city.hiroshima.jp/>

秋季企画展 「アートな乗り物」

乗り物?アート?関係ないと思うかもしれませんが、乗り物は、動くだけでも目的を達成しますが、アートや技巧を凝らすことで、乗る者あるいは見ているものをワクワクさせてきました。古今東西から作られてきた独創的な乗り物の一端を「魅せる」ことで、乗り物の新たな側面に注目します。実車や模型、写真等で、様々な「アートな乗り物」をお楽しみください。

【構成と展示予定】

- 1 「クルマはアートだ」(マツダ株式会社所蔵・実物)
「Car as Art」の理念のもとに作られたマツダ車の世界を紹介。
- 2 「乗り物はアートだ」
実用化されているアートな乗り物を紹介。
- 3 「乗り物がアートだ」～乗り物と芸術～
乗り物にインスパイアされた芸術作品を紹介。
- 4 「乗り物をアートだ」～カスタマイズ・ラッピングの乗り物～
カスタマイズ化・ラッピングした乗り物
- 5 「これからはアートだ」～近未来の乗り物～
まだ実現化されていない未来型のアートな乗り物を紹介。

【同時開催】<「どこかで?ゲンビ」INヌマジ交通ミュージアム>

●会 期／～11月28日(日)

●開館時間／9:00～17:00(入場は16:30まで)

●場 所／2階特別展示室ほか

●休 館 日／毎週月曜日、11/4(木)、11/24(水)



「マツダ黒CONCEPT」
(画像提供:マツダ株式会社)
実車展示



「シーバセオ」
(画像提供:瀬戸内海汽船株式会社)
模型展示



広島市郷土資料館

HIROSHIMA CITY MUSEUM OF HISTORY AND TRADITIONAL CRAFTS

企画展「『ごんぎつね』が語る昔の暮らし」

●内 容／童話『ごんぎつね』は新美南吉の代表作で、教科書に採用されるなど、幅広い世代に愛されている物語です。この企画展では、『ごんぎつね』のストーリーを交えながら、物語に登場する昔の道具や情景、人々の暮らしの様子を紹介します。

※展示期間中の日曜日14時から展示ガイドを行います。

●会 期／～11月23日(火・祝)

●展示場所／広島市郷土資料館 2階企画展示室他

●開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)

●休 館 日／毎週月曜日



展示の一場面「村のくらし(すまう)」

「海図150年の歴史—瀬戸内海の手図—」パネル展 ～11月23日(火・祝)

日本に近代的海の測量技術が導入されて、今年が150周年になることから、海図をもとに広島周辺の移り変わりについて探っていきます。

〒734-0015 広島市南区宇品御幸二丁目6-20 TEL(082)253-6771 FAX(082)253-6772
ホームページ <http://www.cf.city.hiroshima.jp/kyodo/>

☆利用方法／「広島市文化施設無料観覧券」を窓口でお渡しください。無料でご利用いただけます。(一人1回利用につき1枚限り有効です。)

☆対 象／会員と同居家族

☆注意事項／必ず事業所番号・会員番号・会員氏名をご記入の上、ご利用ください。

♥上記同様に、「広島市江波山気象館」も「広島市文化施設無料観覧券」で無料観覧いただけます!